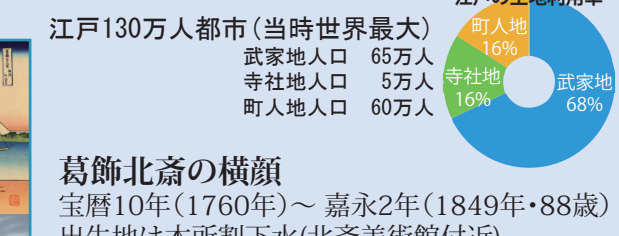
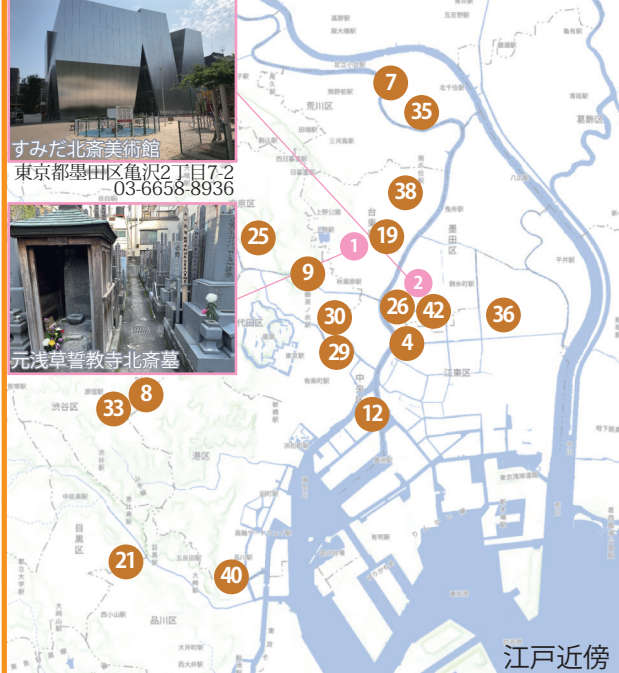


富嶽三十六景

全46作品



葛飾北斎の横顔
宝暦10年(1760年)～嘉永2年(1849年・88歳)
出生地は本所割下水(北斎美術館付近)
生涯の引越し回数は93回
名前は30回以上変え、二度の結婚
それぞれの妻との間に一男二女、合計二男四女
甘いものを好み、酒や煙草は嗜まない



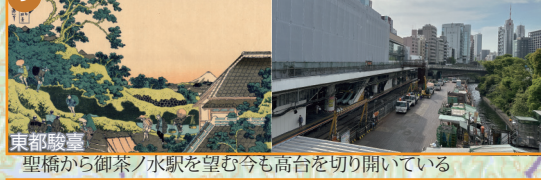
深川万年橋下
隅田川から小名木川運河入口にある橋は当時の雰囲気あり



武州千住
帝京科学大学入口にある小さな公園に本画の説明文がある



青山園座松
園座松とは龍蔵寺内に当時あった松の名木



東都駿臺
聖橋から御茶ノ水駅を望む今も高台を切り開いている



武陽佃島
現在は埋め立てが進みタワーマンションが多く建つエリアとなった



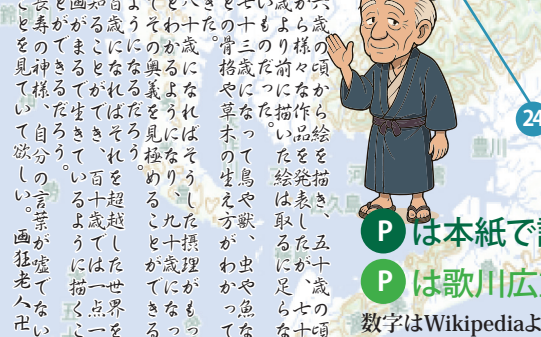
東都浅神本願寺
浅草にある本願寺の屋根模様は今も同じ形をしている



尾州不二見原
名古屋タワーから東を見るが富士山は見えないという



東海道吉田
この付近からの奇矯的に富士山が見える、ここは下五井町茶屋前地区



遠江山中
写真は気賀関所から山中を見る



江戸日本橋
現在は橋上に高速道路があるが地下に撤去される予定



江都駿河町三井見世略圖
当時の賑わいを見せる三越周辺は日本の中心地



隠田の水車
隠田のあった原宿キャットウォークは若者が集まる渋谷川の暗渠



隅田川関屋の里
北千住駅と隅田川の間にある低湿地帯



五百らかん寺さざみどう
かつて五百羅漢寺(目黒に移転)があった場所には羅漢寺がある



従千住花街眺望ノ下
千住が吉原の候補があるが、日本堤の明日のショー付近を採用



東海道品川御殿山ノ下
品川駅付近の線路橋から御殿山方向を見てみる



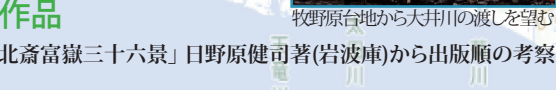
本所立川
立川(堅川)の上には高速道路があり当時の風情は全くない



東海道金谷ノ不
牧野原台地から大井川の渡しを望む



腰越海岸から江の島を望む



相州梅澤庄



相州仲原



相州江の島



上総ノ海路
上総となっているが風景的に安房富浦付近から見た心象に近い



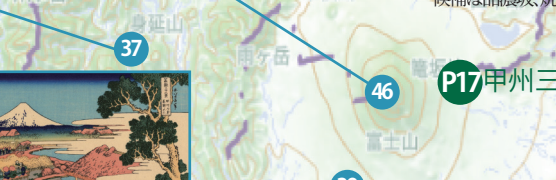
相州七里濱
逗子市大崎公園から見る江の島と富士山



相州大野新国



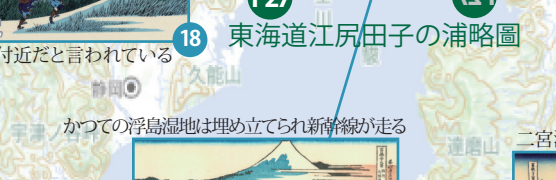
相州梅澤庄



相州江の島



相州仲原



相州江の島



相州大野新国



相州梅澤庄



相州江の島



相州仲原



相州江の島



相州大野新国



相州梅澤庄



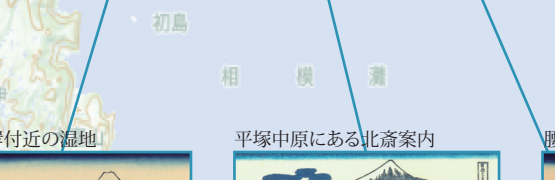
相州江の島



相州仲原



相州江の島



相州大野新国



相州梅澤庄



相州江の島

